

第43期

報告書 2019年5月16日から2020年5月15日まで

銚子丸通信

おもてなしの
心を添えて



株式会社 銚子丸

証券コード 3075

第43期 企業価値向上・資本政策への取り組み

- 2019年9月** 譲渡制限付株式報酬制度の継続
◇中長期業績拡大のインセンティブとして、取締役・執行役員及び幹部社員に対し自己株式処分にて交付
 - 2019年9月** 外販事業課を新設
◇出張回転寿司をはじめとした「訪問サービス全般」の事業部門化による営業拡大を視野に入れ「外販営業全般」の企画・立案・運営を目的として営業部内に外販事業課を新設
 - 2019年11月** 劇団員ファミリーホリデーの導入
◇労働時間の削減、年末年始やゴールデンウィーク後のリフレッシュ休暇の設定等、継続的かつ積極的に働き方改革を推進する中で、新たに従業員とその家族の生活の質（QOL／Quality of Life）の向上を目的とした劇団員ファミリーホリデー（2日連続店舗休業日）を11月12～13日、12月10～11日、2020年2月5～6日に実施
 - 2019年12月** 銚子丸企業型年金制度の導入
◇社員一人ひとりが自身の収入と将来のライフプランに応じて公的年金だけでは不足する老後の資金を確保することができるよう企業型確定拠出年金制度を導入
 - 2020年2月** 従業員向けストックオプション付与（第2回）
◇2019年2月 従業員のモチベーション向上を図るため、入社1年超を経過した社員に対して職位に応じストックオプション制度を導入。今回、2回目の付与を実施
 - 2020年5月** デリバリーサービス「出前館」の導入開始
◇新型コロナウイルス感染症拡大に伴う非常事態宣言での外出自粛で、デリバリー需要が増加
5月13日から15店舗で導入開始（2020年7月1日現在60店舗導入済）
-
- 2021年5月期** 経営の安定性の向上と経費削減
◇40億円の借入を第1四半期で実行
◇2020年4年度・5月度に引続き、2020年6月度・7月度についても役員報酬減額を実施 ◇賃料減額交渉の継続
◇管理職の月額給与の一部減額及び一般社員の固定時間外数（手当）の改定、並びに売上予測に基づく勤務シフトの厳正化による人件費の抑制

経営理念

人間の生命を支える最も基本的な飲食を通し、
より多くのお客様に、よりおいしく・よりよいサービス・より速くをもって

私達の「真心」を提供し
お客様の「感謝と喜び」を頂くことを私達の使命 と致します。

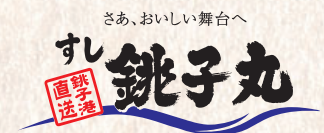
ウィズ・コロナ時代の銚子丸劇場 への進化を目指します

	今までの満足感	これからの満足感（お店との繋がりの実感）
商品	●鮮度 ●美味しさ ●たての魅力（握りたて、焼きたて等）	●職人がひと手間かけた寿司屋らしい仕事（漬け、メ物、煮切り） ●気の利いた会話（商品の専門知識、蘊蓄（うんちく））
接客	●元気、活気、楽しさ ●常連客へのお声かけ	●丁寧で、機敏で、穏やかな、「お客様の心に寄り添った気配りと立ち居振る舞い」
衛生	●清潔感・鮮度感	●圧倒的な清潔感⇒安心感
関係	●美味しい商品の一方通行	●店舗での会話やSNSを通じた双方向の関係 ⇒心を通わせる「お店との繋がり」



今こそ**お客様の「感謝と喜び」を頂く**という経営理念を体現し実現する好機であり、
人の心のわかる劇団員を育て、心の通う接客・サービスに磨きをかけます。

新しい生活様式定着に向けた 長期戦略の再構築！ - 5つの銚子丸の完成 -



代表取締役社長 石田 満



株主の皆様におかれましては、コロナ禍という未曾有の災禍の中、大変ご不便な日々を過ごされているものと存じます。この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻りますよう祈るばかりです。

ここに、2020年5月期事業報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

ご挨拶に先立ち、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、感染された方々やそのご家族に心からお見舞いを申し上げます。

また、医療の最前線で新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医師や看護師をはじめとする医療従事者の皆様には、感謝とともに心より敬意を表する次第です。

当事業年度における我が国の外食産業は、食材価格の高騰傾向や人財の確保を目的とした人件費の上昇傾向に加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大により外食が控えられる中で、持ち帰りや宅配ニーズの高揚への対応をはじめとして他業種他業態との顧客獲得競争が激化しており、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況において、当社は、経営理念に基き、良質な外食体験を通して、お客様に『生活の豊かさ』と『幸福感』を実感していただくために、「安全安心でコストパフォーマンスの高い商品の提供」「家庭的なサービスがあふれる良い雰囲気での提供」「清掃の行き届いた清潔空間の提供」に取り組み、既存顧客の来店動機高揚と新規顧客の獲得に努めてまいりました。

また、PayPay等の導入によるキャッシュレス決済インフラの拡充による顧客利便性の向上や、出前館の導入等デリバリーサービスの充実にも注力しました。

店舗開発につきましては、新業態「すし銚子丸 雅」でのロードサイド1号店として習志野店（2019年7月）、同テラスモール松戸店（2019年10月）を新規に出店いたしました。一方で、経営効率化の観点から「すし銚子丸」東大宮店（2019年9月）、同川口新郷店（2020年1月）を閉店しました。この結果、当事業年度末の店舗数は93店舗となっております。

当第3四半期累計期間迄は、消費税増税や台風被害の影響を受けたものの、景気の緩やかな回復基調の中で、旬の食材を活かしたメニュー政策と付加価値の提供に努めたことに加えて、メディアに対する積極的なパブリシティと繁忙期の効率的な営業形態・

人員配置を工夫した店舗運営が奏功し、前年同期を超える業績で推移しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う防止対策として、2020年3月に外出自粛要請があり、同年4月の緊急事態宣言の発出の対応として一部店舗の休業や営業時間短縮を実施したこと等により売上高が激減し、当第4四半期会計期間の業績はこれまでから一転して、かつて経験したことのない程に予想を大幅に下回りました。

以上の結果、当事業年度における売上高は180億76百万円（前期比6.4%減）となり、営業利益は71百万円（同92.4%減）、経常利益は1億39百万円（同85.8%減）となりました。なお、採算が悪化した店舗に係る減損損失2億58百万円を計上したこと等により、93百万円の当期純損失（前事業年度は5億5百万円の当期純利益）となりました。

なお、当事業年度の剰余金の配当につきましては、業績が予想を大きく下回ったこと、また新型コロナウイルス感染症が今後の業績に及ぼす影響が見通せない未曾有の厳しい経営環境にあることを鑑み、無配とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、一日も早く復配できるように努力する所存であります。

今後、食材の高騰傾向や人財の確保を目的とした人件費の上昇傾向に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大により外食が控えられるという厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況の下、「ウィズ・コロナ成長戦略～コロナとの共存を見据えた復活への道筋」をテーマとし、この非常事態を乗り越え業績回復を実現させるために、次の3項目を重点課題に掲げ、取り組んでまいります。

I. コロナと共存するための「銚子丸劇場」の変革

外食の価値は勿論「美味しい食事」にあります。新型コロナウイルス禍によって「食事以外のプラス要素」の必要性が浮き彫りとなりました。

その1つが「感染しない、させない営業」の徹底です。それがお客様に目に見えて伝わらない限り業績の回復はないと考えております。店内でのフィジカ

ルディスタンスが保てる工夫は勿論のこと、お客様及び従業員の安心・安全を最優先にした「新型コロナウイルス対策の見える化と実践」を徹底します。もう1つは「満足感の変化」への対応です。ウィズ・コロナの状況下においては、様々な制約から人々の心が疲弊し不安を抱えた生活が続くため、お客様が外食に求める満足感が変化していくことが予想されます。「美味しいものを良い雰囲気です」といった一時的・物質的・感覚的な満足感から、漬け・メ物・煮切りといった「職人がひと手間かけた寿司屋らしい仕事」、商品に関する知識や蘊蓄（うんちく）を加えた「気の利いた会話」、丁寧で、機敏で、穏やかな「お客様の心に寄り添った気配りと立ち居振る舞い」等から生まれる『お店との繋がり』が実感できたときに満足感を味わっていただけるものと考えております。

人の心のわかる劇団員を育て、心の通う接客・サービスに磨きをかけ、本格的な商品を圧倒的な清潔感による安心感とともに提供する。今こそ『お客様の「感謝と喜び」を頂く』という経営理念を体現し実現する好機であり、他社には絶対にまねのできない「ウィズ・コロナ時代の銚子丸劇場」に進化してまいります。

II. ウィズ・コロナ時代に対応した新しいサービスへの挑戦

新型コロナウイルス感染症の拡大により、テレワークの勤務形態が広がり、教育現場ではオンライン授業が採用され、緊急事態宣言解除後もこの勤務形態や生活形態が定着しつつあり、消費習慣やアフターファイブ・休日の過ごし方も大きく変化しています。

これらに速やかに対応するために、デリバリーサービス（出前館）を開始いたしました。このサービスの強化・充実を図るとともに、従来からの出張回転寿司サービスのブラッシュアップ及びECサイト販売の新規導入等により、銚子丸のブランド力と商品力を活かした新しい販売形態の拡充に努めてまいります。

III. 出店基準の抜本的な見直しと退店基準の精緻化

当社は、関東エリアを重点としたロードサイドでのドミナント出店に加え、特に都心部を中心に、「商業施設内テナント出店」「ビルイン・駅中・駅前等の

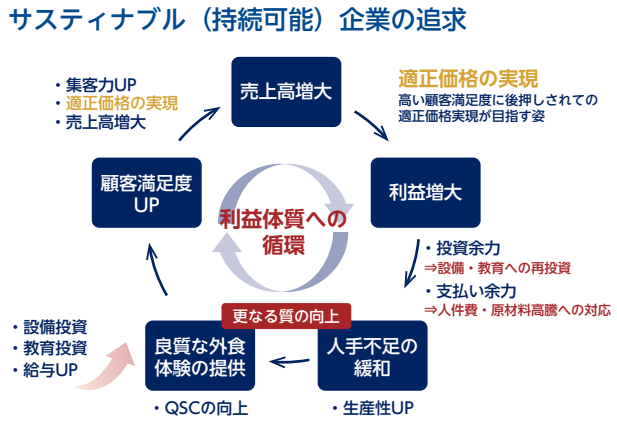
繁華街立地をメインとした都市型コンパクト店」の店舗開発に取り組み首都圏拡大を目指してまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、出店形態によっては休業等を余儀なくされるリスクも浮き彫りとなりました。

このため、出店基準を抜本的に見直し、出店候補地の選定における一層の厳正化を図ってまいります。

また、今後の消費習慣の変化によって将来的に収益性が低下すると予想される店舗については、収益性向上の対策を講じるとともに退店基準をより精緻化し、適正な判断に基づいて退店計画を検討してまいります。

お店で銚子丸 イートイン	■ 感染しない、させない営業の徹底 ■ 人の心のわかる劇団員の教育 ■ ウィズ・コロナ時代の銚子丸劇場への変革・進化
おうちで銚子丸 テイクアウト・デリバリー	■ テイクアウト・デリバリー専門店の展開 ■ デリバリー業界との連携強化
おとどけ銚子丸 ECサイト販売	■ 銚子丸ブランド・商品力を活かしたECサイト販売の展開 ■ 積極的な商品開発による取扱商品の充実
おでかけ銚子丸 出張回転寿司サービス	■ 料金システム・コース内容・衛生面のブラッシュアップ
チャレンジ銚子丸 SNS連動のDIY商品企画	■ 商品開発力の向上 ■ 「おうちで銚子丸」と「おとどけ銚子丸」との連動企画

従来の銚子丸は成功モデルの出店により成長を成し遂げてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により大きく変化した生活様式、消費習慣は新型コロナウイルス禍の収束後も継続されると予想されます。このような状況の下、銚子丸イノベーション5として、「5つの銚子丸の完成」を新しい生活様式定着に向けた長期戦略と位置付け、新しいサービスモデルの構築に取り組んでまいります。

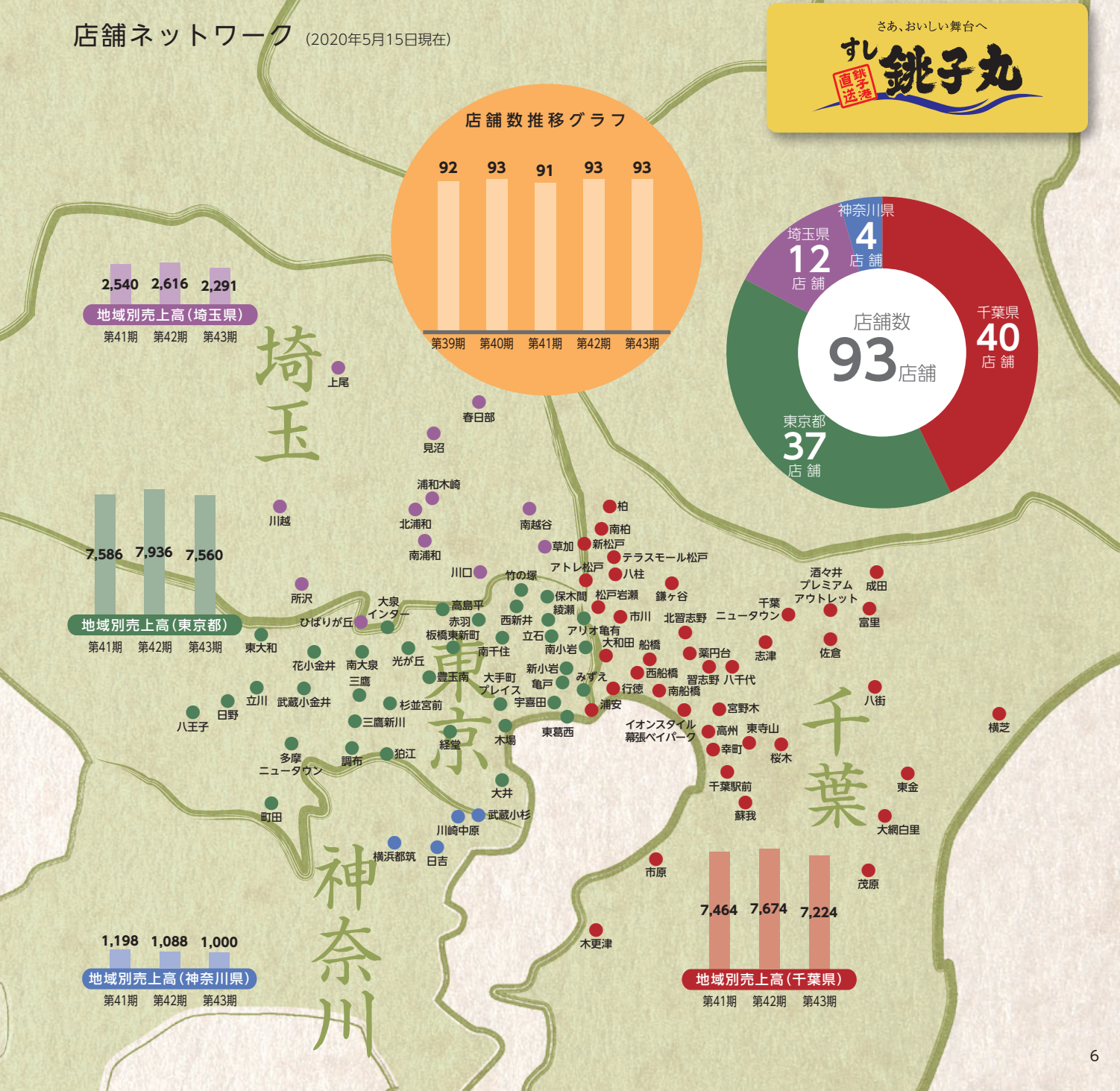


当社は、これまで設備投資や教育投資を積極的に実施するとともに、給与アップにより働いている従業員のモチベーション向上を推進し、これをトリガーとして既存店のQSCを向上させ、良質な外食体験の提供に努めてまいりました。

『従業員が満足し、お店が良くなり、それが顧客満足度に繋がって来店客数が増加し、結果、売上高が増大する。売上高増大により利益が増大し、その利益を投資余力・支払余力として活用し生産性を向上させ、更なる質の向上へと繋げていく。このサイクルをしっかりと回していく。このサイクルを2周・3周と回す中で、あるレベルまで顧客満足度が高まった時点で無理なくその顧客満足度に後押しされて適正価格の実現が可能となる。』と考えています。それまでは、新型コロナウイルス禍の中にあっても休むことなく堅実にこの利益体質への循環を回し続けてまいります。

以上の取り組みに加えて、WEB媒体の活用強化、効果的な新聞広告、QRコード決済をはじめとする電子決済の拡充、及びビジネス誌・テレビ番組への積極的なパブリシティ等による新規顧客の獲得とリピート顧客の来店動機の高揚を図り、新型コロナウイルス禍に打ち勝ち、事業継続と業績回復に努めてまいります。

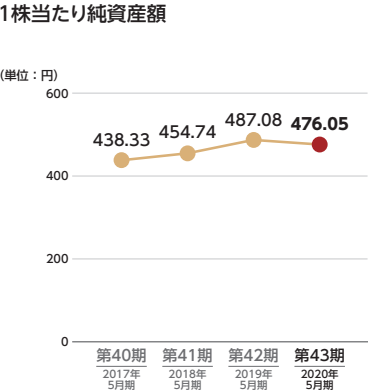
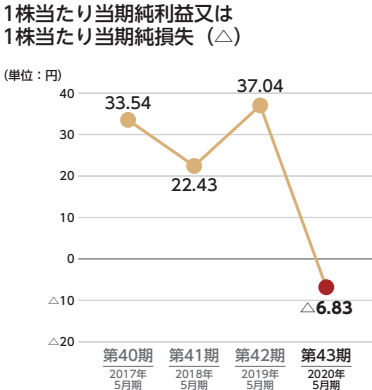
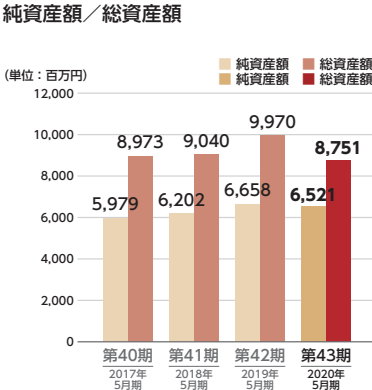
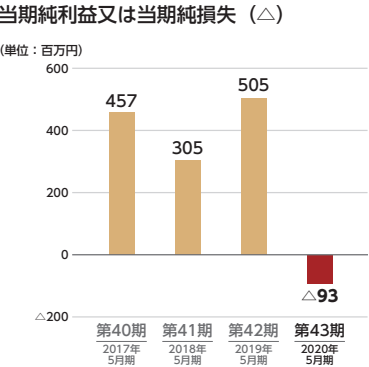
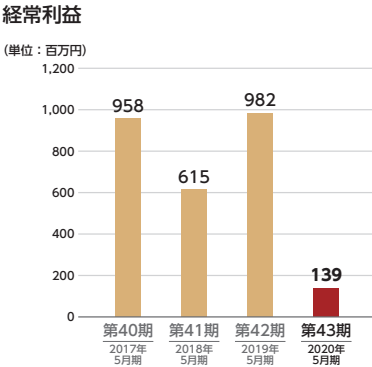
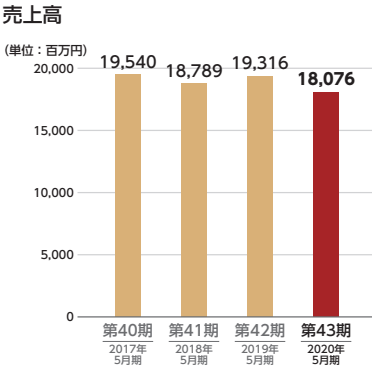
株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。



業績サマリー

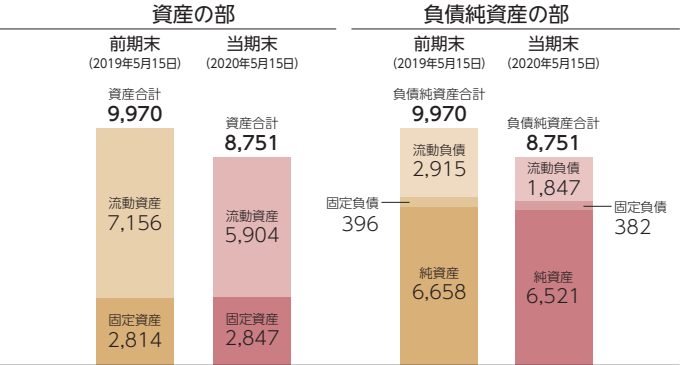


財務ハイライト



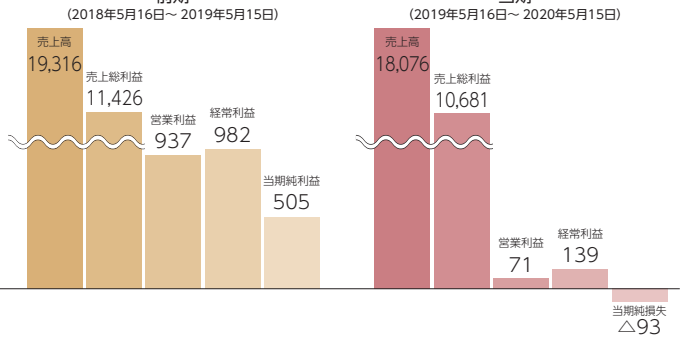
貸借対照表（要旨）

(単位：百万円)



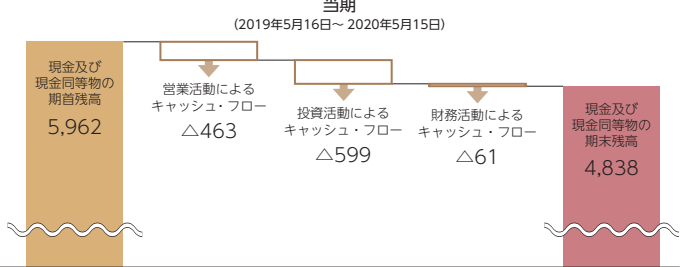
損益計算書（要旨）

(単位：百万円)



キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(単位：百万円)



資産のポイント

流動資産は、現金及び預金の減少11億24百万円、売掛金の減少84百万円、並びに原材料及び貯蔵品の減少99百万円等により、前期末に比べ12億52百万円減少しました。

固定資産は、繰延税金資産の増加59百万円等により、前期末に比べ33百万円増加しました。

負債純資産のポイント

流動負債は、買掛金の減少6億9百万円、未払金の減少2億55百万円、並びに未払法人税等の減少2億21百万円等により、前期末に比べ10億68百万円減少しました。

固定負債は、主にリース負債の減少により、前期末に比べ13百万円減少しました。

純資産は、主に繰越利益剰余金の減少1億75百万円により、前期末に比べ1億36百万円減少しました。

損益計算書のポイント

売上高は180億78百万円（前期比12億40百万円減少）、営業利益は71百万円（同8億65百万円減少）、経常利益は1億39百万円（同8億43百万円減少）、当期純損失が93百万円（前期は5億5百万円の当期純利益）となりました。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ11億24百万円減少しました。

※2018年11月16日付で普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。
第40期（2017年5月期）の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産額を算定しております。

会社概要／株式の状況

会社概要（2020年5月15日現在）		
商号	株式会社 銚子丸 Choushimaru Co.,Ltd.	
設立	1977年11月	
資本金	3億1,595万円	
代表者	代表取締役社長 石田 満	
本社所在地	〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田二丁目39番地	
事業内容	グルメ回転寿司事業	
決算期	毎年5月15日	
店舗数	93店舗（千葉県：40 東京都：37 埼玉県：12 神奈川県：4）	
従業員数	正社員 511名 パート・アルバイト 977名（平均人員）	
取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社千葉銀行	

役員構成（2020年8月6日現在）

代表取締役社長	石田	満
取締役会長	堀地	ヒロ子
常務取締役	堀地	元
取締役	仁科	善生
社外取締役監査等委員	山口	忠則
社外取締役監査等委員	中嶋	克久
社外取締役監査等委員	守屋	達雄
社外取締役監査等委員	大島	有紀子

株式の状況（2020年5月15日現在）

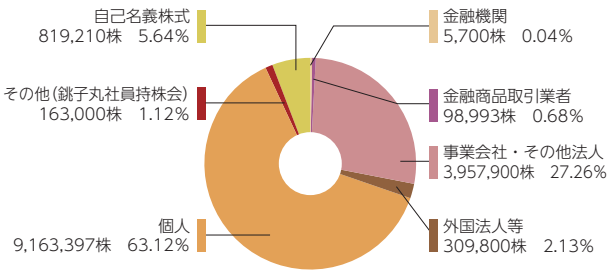
発行可能株式総数	54,000,000株
発行済株式の総数 （自己株式819,210株を含む。）	14,518,000株
株主数 （前事業年度末比304名増）	7,057名

大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社オール・エム	3,920,000	28.62
堀地 かなえ	2,298,600	16.78
堀地 ヒロ子	1,924,400	14.05
堀地 元	256,000	1.87
銚子丸社員持株会	163,000	1.19
J.P.Morgan Securities plc	60,300	0.44
モルガン・スタンレー MUFG証券株式会社	41,000	0.30
クレディ・スイス証券株式会社	29,300	0.21
石田 満	25,000	0.18
MLI STOCK LOAN	22,581	0.16

※当社は、自己株式（819,210株）を所有しておりますが、上記の大株主より除いております。
※持株比率は、発行済株式の総数から自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



インフォメーション

株主優待のご案内

第43期末（2020年5月15日）現在で所有株式数100株以上を保有の株主の皆様へ、すし銚子丸・百萬石・鮪Yasuke・雅の全店舗でご利用いただける「株主優待お食事券」（有効期限：2021年3月31日）を同封させていただきます。

◆所有株式数**100株以上500株未満**の株主様
500円分

◆所有株式数**500株以上1,000株未満**の株主様
2,500円分

◆所有株式数**1,000株以上**の株主様
5,000円分

- 所有株式数**500株以上**の株主様で、株主優待お食事券に替えて「特選品」をご希望の場合
- 所有株式数が**500株以上1,000株未満**の株主様は、以下特選品から選択いただけます。
「甘塩たらこ（400g相当）」
「佃煮詰合せ（全6品）」
- 所有株式数が**1,000株以上**の株主様は、以下特選品から選択いただけます。
「特選辛子明太子&甘塩たらこ（800g相当）」
「佃煮詰合せ（全9品）」
- 所有株式数**500株未満**の株主様につきましては、特選品との交換はございませんので、御了承のほどお願い申し上げます。

- 引き換え方法につきましては、同封の案内をご参照ください。
- ご不明な点がございましたら、下記にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-126-651 銚子丸特選品事務局

※受付期間：2020年8月11日から2020年9月30日まで
※受付時間：土・日・祭日を除く9：00から17：00まで
※なお、株主優待特選品は限定生産のため受付からお渡しまで日数がかかります。
※誠に勝手ながら、受付期限を2020年9月30日までとさせていただきます。

「銚子港直送」の表示について



「銚子港直送」の表示は、当店屋号の由来であり、新鮮かつ美味しい食材をお客様に提供するという企業使命を表す表示です。取扱品目の大部分が銚子港という意味ではございません。銚子港直送の食材は、さば・いわし・金目鯛等の地魚ですが、日によって異なります。



株主メモ

上 場 金 融 商 品 取 引 所	東京証券取引所JASDAQスタンダード市場
証 券 コ ー ド	3075
事 業 年 度	毎年5月16日から翌年5月15日まで
定 時 株 主 総 会	毎年8月
基 準 日	毎年5月15日
株 主 名 簿 管 理 人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電 話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単 元 株 式 数	100株
公 告 方 法	電子公告により、当社ホームページ (http://www.choushimaru.co.jp) に掲載 いたします。なお、やむを得ない事由により、 電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 株主優待制度について
毎年5月15日並びに11月15日現在の株主様に対し、優待お食事券を贈呈いたします。
詳細につきましては、当社ホームページのIR情報をご覧ください。
ホームページIR情報：<http://www.choushimaru.co.jp/ir/>

株式会社 銚子丸

〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田二丁目39番地
TEL 043-350-1266 FAX 043-350-1300

銚子丸ホームページ

銚子丸

検索



<http://www.choushimaru.co.jp>

